

## Sonica DAC の導入(6) —USB 入力(3)—

### 1. はじめに

[前報\(5\)](#)に引き続き、USB 入力について確認していきます。

### 2. Sonica DAC の試聴方法

今回は Sonica DAC の多様な入力方法のうち、USB 入力について試聴しますが、前報(5)に引き続き、ネットからのストリーミング再生を行います。

スピーカーは、FAL C90EXW とし、DAC を使用中の micro iDSD BL から Sonica DAC に替え、音源は PrimeSeat のオンデマンド再生を行います。Sonica DAC の USB 入力の前には、micro iDSD BL と同様、iPurifier 2 (TypeB) を挿入します。

### 3. Sonica DAC の試聴結果

Sonica DAC のドライバーはインストール済み、Sonica DAC を規定値に指定済みですので、PrimeSeat のオンデマンド再生はすぐに可能となりました。なお、しばらくの間、PrimeSeat の再生をやっていませんでしたので、PrimeSeat の再生ソフトの更新を要求されました。更新後、オーディオ設定でドライバーを OPPO のドライバーに指定しますと、再生が可能となりました。

音源は、ヴァイオリンがダニエル・ホープ、広上淳一指揮の NHK 交響楽団で、ブルッフのヴァイオリン協奏曲 第1番 やベートーヴェンの交響曲 第7番の他、無料公開の学生オーケストラの 5.6MHzDSD サンプル音源などをいくつか聴いていきました。



学生オーケストラなども、演奏の良しあしは別として、いずれも DSD 音源らしく、ライブ感もあって空間表現が良く、こういった試みの将来性が楽しみです。これまで

ところ、PrimeSeat では無料のサンプル音源しか聴いてきていませんが、この分だと RCO の有料音源も聴いてみないといけないと考えています。

#### 4. まとめ

PrimeSeat の再生では、PrimeSeat の再生ソフトの更新を行い、OPPO のドライバーに指定して、PrimeSeat の 5.6MHzDSD 音源の再生が可能であり、DSD 音源らしい緻密な音が楽しめました。

以上